



① ウタカゼの世界

この世界の名は『想いかたちをなす大地』。
すでに私たちのような「大きな人々」が滅び去ってから、長い時が過ぎた後の世界。

この世界には「言葉ある種族」として、「コビット族」「ネズミ族」「イタチ族」「リス族」「モグラ族」「カエル族」が、文明と社会を作って暮らしています。

② 虚無と悪意

しかし、この世界には「虚無」と呼ばれる忌まわしい存在から「悪意」が動物たちに広がり始めています。「虚無」のもたらす「悪意」に冒されると、生き物は悪い生き物になってしまうのです。

そして、その悪意が、いにしへの時代に「大きな人々」を滅ぼしたのです。



この世界にはコビット族の勇者「ウタカゼ」がいます。「悪意」を消す「歌風の力」を持っています。そして、歌風の龍樹という木に暮らし、救いを求められれば、駆けつけて、悪意に苦しむ生き物たちを助けているのです。

③ ウタカゼ



ウタカゼは武器で叩き、歌を唄うことで、悪意に染まってしまった生き物から、その悪意を消し去ることができます。

また、ウタカゼが見れば、悪意に染まった生き物は「赤い瞳」をしています。

④ ゲームの目的

プレイヤーはコビット族の勇者「ウタカゼ」のひとりとなって、ウタカゼの師の「使命」を受けて、悪意に苦しむ生き物たちを助けます。

使命を果たすためには、いくつかの冒険を乗り越えなければいけません。はたして、ウタカゼは冒険を乗り越え、使命を果たすことができるでしょうか？

⑤ ウタカゼが 悪意と戦う

